

2025年（令和7年）度

第26回 ペット・動物法学会・学術集会シンポジウム

テーマ：「動物愛護管理法のあるべき姿に向けて」

日時：2026年3月21日（土）

午後1時30分から午後5時頃まで（午後1時00分頃開場予定）

会場：明治大学 リバティタワー 7階 1074教室

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1（裏面地図参照）

〔プログラム〕

正午より 役員会（理事等役員のみ）	リバティタワー7階 1075教室
午後1時10分より 総会（会員のみ）	同 7階 1074教室
午後1時30分より シンポジウム	同 7階 1074教室
午後5時10分より 懇親会	同23階 宮城浩蔵ホール

○開会の辞（午後1時30分） ペット・動物法学会 理事長 新 美 育 文

○司会挨拶 弁 護 士 渋谷 寛

○午後1時35分より （途中休憩あり）

□基調講演（35分）「動物愛護管理行政の動向と今後の展望」

環境省自然環境局 総務課 動物愛護管理室 室長 石 川 拓 哉

□報告1 （35分）「動物愛護法改正論点について（仮題）」

弁 護 士 佐 藤 光 子

□報告2 （35分）「ドイツ動物保護法における緊急一時保護制度・飼育禁止命令等
と動物愛護管理法のあるべき姿」

明 治 大 学 名 誉 教 授 椿 久 実 子

□報告3 （35分）「動物虐待動画規制導入の提案

―外国法から動物愛護法への示唆―

平成国際大学 法学部 教授 牧 野 高 志

○報告者らによるパネルディスカッション及び質疑応答（午後4時10分頃より）

○閉会の辞（午後5時00分頃終了予定）

○懇親会（午後5時10分より50分程度）（懇親会費2,000円）

※会員外参加者は、シンポジウム参加費1,000円をいただきます。

お問合せ先 ペット法学会事務局代行 吉井 啓子

（明治大学法学部 電 話：03-3296-2343（研究室直通）

E-mail：kyoshii@meiji.ac.jp ）